

シラバス		沖縄県立八重山商工高等学校		
教科(科目の種類)	学科(コース)名	学年	単位数	履修期間
英語	各科共通	1年	3単位	通年
科目名：英語コミュニケーションⅠ				

学習の到達目標	<p>日常的・社会的な話題について、話される速さや、使用する語句や文、情報量などにおいて、多くの支援を活用すれば、</p> <ol style="list-style-type: none"> 必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握することができる。 必要な情報を聞き取り、概要や要点を目的に応じて捉えることができる。 <p>日常的・社会的な話題について、使用する語句や文、情報量などにおいて、多くの支援を活用すれば、</p> <ol style="list-style-type: none"> 必要な情報を読み取り、聞き手の意図を把握することができる。 必要な情報を読み取り、概要や要点を目的に応じて捉えることができる。 <p>日日常的・社会的な話題について、使用する語句や文、対話の展開などにおいて、多くの支援を活用すれば、</p> <ol style="list-style-type: none"> 基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを話して伝え合うやり取りを続けることができる。 聞いたり読んだりしたことを基に、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して話して伝え合うことができる。 <p>日常的・社会的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、多くの支援を活用すれば、</p> <ol style="list-style-type: none"> 基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して話して伝えることができる。 聞いたり読んだりしたことを基に、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して話して伝えることができる。 基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して文章を書いて伝えることができる。 聞いたり読んだりしたことを基に、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して文章を書いて伝えることができる。
使用教科書・副教材等	Amity English Communication I / Amity English Communication I ワークブック

3 期 制	配 当 時 間	課 目	タイトル	学習のねらい			評価の観点		
				言語材料	言語の働き・ 言語の使用場面	言語活動	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1 学 期	2		GET READY 1~4	数字、文字、品詞	質問する、共感する/学校での学習や活動、地域での活動				
	7	1	The Beautiful Scenery	be動詞・一般動詞の現在形	質問する、理由を述べる、説明する、相づちを打つ	お気に入りの場所についてやり取りしたり、まとめたものを発表したりする。	be動詞・一般動詞の現在形を理解し、概要や要点を捉える技能を身に付けている。	be動詞・一般動詞の現在形を用いて、お気に入りの場所について、考えや気持ちを話して伝える。	be動詞・一般動詞の現在形を用いて、お気に入りの場所について、考えや気持ちを話して伝えようとしている。
	7	2	My Best Friend	be動詞・一般動詞の過去形	質問する、理由を述べる、説明する、感謝する	日常生活についてやり取りしたり、大切にしている人についてまとめて発表したりする。	be動詞・一般動詞の過去形を理解し、概要や要点を捉える技能を身に付けている。	be動詞・一般動詞の過去形を用いて、日常生活について、考えや気持ちを話して伝える。	be動詞・一般動詞の過去形を用いて、日常生活について、考えや気持ちを話して伝えようとしている。
	7	3	Love for Dance	進行形/助動詞	質問する、理由を述べる、説明する、共感する、描写する/学校での学習や活動	コンピュータの使い方や得意なことについてやり取りしたり、写真についてまとめて発表したりする。	進行形や助動詞を理解し、概要や要点を捉える技能を身に付けている。	進行形や助動詞を用いて、提示された写真について、考えや気持ちを話して伝える。	進行形や助動詞を用いて、提示された写真について、考えや気持ちを話して伝えようとしている。
	1		FOCUS+ 1	be動詞/一般動詞/進行形/助動詞	質問する、理由を述べる、説明する、描写する、聞き直す/学校での学習や活動	好きなスポーツ選手や好きな有名人についてやり取りしたり、自己紹介などをとする。			
	7	4	Endangered Species	不定詞	質問する、理由を述べる、説明する、相づちを打つ、描写する	動物に関することについてやり取りしたり、好きな生き物についてまとめて発表したりする。	不定詞を理解し、概要や要点を捉える技能を身に付けている。	不定詞を用いて、好きな動物について、考えや気持ちを話して伝える。	不定詞を用いて、好きな動物について、考えや気持ちを話して伝えようとしている。
2 学 期	7	5	The History of Chocolate	動名詞	質問する、理由を述べる、説明する、共感する、推論する、仮定する	健康や空いた時間についてやり取りしたり、好きな生き物について、自分の考えをまとめて発表したりする。	動名詞を理解し、概要や要点を捉える技能を身に付けている。	動名詞を用いて、健康に関することや空いた時間について、考えや気持ちを話して伝える。	動名詞を用いて、健康に関することや空いた時間について、考えや気持ちを話して伝えようとしている。
	7	6	Our School	比較(原級・比較級・最上級)	質問する、理由を述べる、説明する、提案する、共感する/学校での学習や活動	好きな教科や描かれたイラストについてやり取りしたり、学科やクラブについてまとめて発表したりする。	比較を理解し、概要や要点を捉える技能を身に付けている。	比較を用いて、学校での生活について、考えや気持ちを話して伝える。	比較を用いて、学校での生活について、考えや気持ちを話して伝えようとしている。
	1		FOCUS+ 2	不定詞/動名詞/比較	質問する、理由を述べる、説明する/家庭での生活	好きな音楽や日常生活で楽しんでいることなどについてやり取りする。			
	1		COMMUNICATE+ 1		質問する、説明する、提案する、承諾する、望む、依頼する、助言する、話題を発展させる/買物	買物の場面で、客と店員とのやり取りをする。	買物の表現を理解し、やり取りする技能を身に付けている。	買物の場面で、考えや気持ちを話して伝える。	買物の場面で、考えや気持ちを話して伝えようとしている。
	7	7	Serendipity	現在完了	質問する、理由を述べる、説明する、報告する	相手の生活面や経験などについてやり取りしたり、セレニディティについてまとめて発表したりする。	現在完了を理解し、概要や要点を捉える技能を身に付けている。	現在完了を用いて、セレニディティについて、考えや気持ちを話して伝える。	現在完了を用いて、セレニディティについて、考えや気持ちを話して伝えようとしている。
	7	8	Sapeurs	受動態	質問する、理由を述べる、感謝する、褒める、説明する	服装や平和のシンボルについてやり取りしたり、大切なものについてまとめて発表したりする。	受動態を理解し、概要や要点を捉える技能を身に付けている。	受動態を用いて、だれかからもらった大切なものについて、考えや気持ちを話して伝える。	受動態を用いて、だれかからもらった大切なものについて、考えや気持ちを話して伝えようとしている。
3 学 期	9	9	Special Makeup Effects	分詞の形容詞的用法	質問する、理由を述べる、説明する、共感する、賛成する/テレビや映画、動画、ラジオなどを観たり、聞いたりすること	好きな俳優や映画についてやり取りしたり、それらをまとめて発表したりする。	分詞の形容詞的用法を理解し、概要や要点を捉える技能を身に付けている。	分詞の形容詞的用法を用いて、好きな映画について、考えや気持ちを話して伝える。	分詞の形容詞的用法を用いて、好きな映画について、考えや気持ちを話して伝えようとしている。
	9	10	Clean Water	関係代名詞	質問する、理由を述べる、説明する、共感する、話題を発展させる、共感する、驚く	好きな飲み物や平和に寄与した有名人、将来の夢などについてやり取りしたり、水分の摂り方についてまとめて発表したりする。	関係代名詞を理解し、概要や要点を捉える技能を身に付けている。	関係代名詞を用いて、好きな飲み物や将来の夢などについて、考えや気持ちを話して伝える。	関係代名詞を用いて、好きな飲み物や将来の夢などについて、考えや気持ちを話して伝えようとしている。
	1		FOCUS+ 3	現在完了/受動態/分詞/関係代名詞/関係副詞/仮定法	質問する、理由を述べる、説明する、描写する/情報通信ネットワークを活用すること、手紙や電子メールのやり取り	メールの内容やお気に入りの写真についてまとめて発表したり、「どこでもドア」があつたらというテーマでやり取りしたりする。			
	1		COMMUNICATE+ 2		質問する、説明する、感謝する	道案内をする。	道案内の表現を理解し、やり取りする技能を身に付けている。	道案内の場面で、考えや気持ちを話して伝える。	道案内の場面で、考えや気持ちを話して伝えようとしている。
	7	R	tupera tupera		本、新聞、雑誌などを読むこと	絵本の内容やおもしろかった点などについて、やり取りする。	さまざまな言葉や表現を理解し、絵本を読み取る技能を身に付けている。	絵本の概要や要点を読み取っている。	絵本の概要や要点を読み取ろうとしている。
履修上の注意				年に3回実施される英検への積極的な受験を奨励する。成績は、評価の観点を総合し、テスト点(70%) 課題点・出席点・態度点(30%)で判断する。					

教科 (科目の種類)	学科 (コース) 名	学年	単位数	履修期間
英語	商業科(観光コース)	2年	2単位	通年
		科目名	コミュニケーション 英語 II	

目 標	<p>1. 英語を聞いたり目的に応じた読み方をすることにより、生徒にとって身近な話題や生徒の教養を高める分野に関する情報を得たり、相手の意見や理由を理解する力をつけさせる。</p> <p>2. 基礎的な英語を使って、話し合ったりまとまりのある文章を書いたりする力をつけさせる。これにより、情報や自分の考えを相手に適切に伝えるコミュニケーション能力を育成することが可能となる。</p>			
	<p>【1学期】 4月～7月 GET READY 1～4 Lesson 1 Okinawa Part1～2 Listening, Comprehension, Grammar Lesson 2 The History of Japanese Food Part1～2 Listening, Comprehension, Grammar</p> <p>【2学期】 9月～12月 Lesson 3 Volunteer Work Part1～2 Listening, Comprehension, Grammar Lesson 4 Gacha-gacha Part1～3 Listening, Comprehension, Grammar Lesson 5 Interesting Aquariums Part1～3 Listening, Comprehension, Grammar Lesson 6 The Relay of Ahmed's Life Part1～3 Listening, Comprehension, Grammar</p>	<p>【3学期】 1月～3月 Communicate+1 Lesson 7 Artificial Intelligence Part1～3 Listening, Comprehension, Grammar</p>		
評 価 の 観 点	評価の観点	内 容		評価方法
	関心・意欲・態度	英語に興味・関心を持ち、積極的に授業に参加してコミュニケーションを図ろうと努力しているか。		学習活動への参加状況と意欲 課題等の提出状況とその内容
	思考・判断	自分の意見や事実を英語で表現したり説明したりしようと努力しているか。標準的な発音で英語を話そうと努力しているか。		スピーチや英作文、授業中の発言 や活動への取り組み
	技能・表現	英語を注意して聞いたり読んだりして、相手の考えや文章の内容を理解しようと努力しているか。		内容理解の程度 ディスカッションへの取り組み 要約文や感想文
	知識・理解	日常生活で多く使われる表現を習得しているか。 英文の内容を十分理解し、知識を広げようと努力しているか。		スピーチやディスカッション、 ペアワークなどへの取り組み 英作文（要約文）の内容
教 材	Amity English Communication II (開隆堂)			
履修上の注意	成績は、評価の観点を総合し、テスト点(70%) 課題点・発表点・態度点(30%)で判断する。			

シラバス

沖縄県立八重山商工高等学校

教科 (科目の種類)	学科 (コース) 名	学年	単位数	履修期間
英語	各科 (コース) 選択	2年	2単位	通年
		科目名	英語会話	

目標	<p>1. 日常生活の身近な話題に関する情報や考えなどの受け手や送り手になるような具体的な言語の使用場面の中で、英語を聞いたり話したりして情報や考えを理解し、伝える能力を身につける。</p> <p>2. 場面や目的に応じて、主体的に英語を聞いたり、話したり、読んだり、書いたりして、自発的・積極的にコミュニケーションをしようとする態度を養う。</p>		
概要	日常生活における様々な場面を想定し、そこで使用される英会話表現を学び、運用する能力を身につける。		
授業計画	<p>【1学期】 4月～7月</p> <p>Lesson1 Nice to Meet You</p> <p>Lesson2 Hello, Friends!</p> <p>Sakura's Adventure Episode 1 At Immigration</p> <p>Lesson3 My Favorite Music</p> <p>【2学期】 9月～12月</p> <p>Lesson4 What Are You Crazy about?</p> <p>Sakura's Adventure Episode 2</p> <p>How about Going Shopping?</p> <p>Lesson5 A Friendly Potluck Dinner</p> <p>Lesson6 Are You All Right?</p>	<p>Sakura's Adventure Episode 3 At a Restaurant</p> <p>Lesson7 Talking about Our Town</p> <p>Lesson8 Traditional Culture</p> <p>【3学期】 1月～3月</p> <p>Lesson 9 Equal Roles</p> <p>Lesson 10 Helping Each Other</p> <p>Sakura's Adventure Episode 4 Getting Lost</p>	
評価の観点	評価の観点	内 容	評価方法
	知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> 各レッスンを通して、言語やその運用についての知識を身につけるとともに、その背景にある文化などを理解することができる。 各レッスンに関して、学んだ表現を使って情報や考えを適切に表現することができる。 	ペアワークへの取り組み
	思考・判断・表現	相手の発話を正しく聞き取って理解し設問・問いかけに適切に反応することができる。	ペアワークへの取り組み・インタビューテスト
	主体的に学習に取り組む態度	それぞれの活動の意図を理解し、ペアワークなどに対して積極的に参加できる。	インタビューテスト・プレゼンテーション
教材	Hello there! English Conversation (東京書籍)		
履修上の注意	<p>年に3回実施される英検への積極的な受験を奨励する。</p> <p>成績は、評価の観点別にABCの三段階で評価を行う。</p>		

教科 (科目の種類)	学科 (コース) 名	学年	単位数	履修期間
英語	各科 (コース) 選択	2 学年	2 単位	通年
		科 目 名	英語総合	

目 標	英語を読むことを中心に、情報や書き手の意向などを理解する能力を更に伸ばすとともに、英語の4技能を総合的に養成し、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てる。		
概 要	<ol style="list-style-type: none"> 1. 日常生活や学校生活の中で話題になるような身近な題材を取り上げた読み物を数多く取り上げ、英語で物語を読む楽しさを味わう。 2. 英語を読んだり聞いたりして、情報や話し手の意向などを理解したり、概要や要点をとらえたりする。 3. 聞いたり読んだりして得た情報や自分の考えなどについて、話し合ったり意見の交換をしたりする。 4. 聞いたり読んだりして得た情報や自分の考えなどについて、整理して書く。 		
授 業 計 画	1 学期【4月～7月】 Lesson 1 文の種類 Lesson 2 時制 (1) Lesson 3 時制 (2) Lesson 4 助動詞 2 学期【9月～12月】 Lesson 5 受け身 Lesson 6 不定詞 Lesson 7 動名詞		Lesson 8 分詞 Lesson 9 接続詞 3 学期【1月～3月】 Lesson 10 比較 Lesson 11 関係代名詞 Lesson 12 文型
評 価 の 観 点	評価の観点	内 容	評価方法
	知識・技能	基本的な英文法を理解し、積極的に運用しているか、既習の事項をきちんと理解しているか。	定期考査・課題・小テスト出席状況や授業態度
	思考・判断・表現	基本的な英文法を理解し、積極的に運用しているか。教科書の内容に興味を示し、多読への関心を高めているか。	ワークシートへの取り組み、ペアワーク、音読テスト
	主体的に学習に取り組む態度	積極的に授業に参加し、基本的な英文法を理解し、積極的に運用しようとしているか。	ワークシートへの取り組み、ペアワーク
教 材	『改訂版 UNITE 1 英語総合問題』数研出版		
履修上の注意	年に3回実施される英検への積極的な受験を奨励する。 成績は、評価の観点を総合し、テスト点、課題点、出席点、態度点 判断する。		

シラバス		沖縄県立八重山商工高等学校		
教科(科目の種類)	学科(コース)名	学年	単位数	履修期間
英語	各科共通	2年	2単位	通年
科目名: 論理・表現 I				

学習の到達目標	1. 「紹介」をテーマに、5つの文型を用いて表現し、自分の意見を理由とともに述べるようになることを目標とする。 2. 「週末の過ごし方」をテーマに、動詞の現在形・過去形・未来を表す表現を用いて表現することを目標とする。 3. 「旅行」をテーマに、完了形(現在完了形/過去完了形)を用いて表現し、必要な情報を読み取り、聞き手の意図を把握することができることを目標とする。 4. 「道案内」「謝罪のメール」をテーマに、助動詞can, may, must, have toを用いて表現することを目標とする。 5. 「部活のイベント」「後悔していること」をテーマに、would, could, may[might], should have done, must have doneを用いて表現することを目標とする。 6. 「日本文化」をテーマに、(be動詞+過去分詞)を用いて表現することを目標とする。 7. 「ボランティア活動」をテーマに、to doを用いて表現することを目標とする。 8. 「学校生活」をテーマに、(want+O+to do), (let/make+O+do)などを用いて表現することを目標とする。 9. 「環境問題」をテーマに、doing(動名詞)を用いて表現することを目標とする。 10. 「環境問題」をテーマに、doing(動名詞)を用いて表現することを目標とする。 11. 「さまざまな国の労働時間や祝日の数」「野菜とくだもの違い」をテーマに、<see+O+doing>, strictly speaking などを用いて表現することを目標とする。 12. 「日本人のノーベル賞受賞者」「自分が尊敬する人物」をテーマに、who, whichなどを用いて表現することを目標とする。 13. 「歴史的な人物・建物」をテーマに、when, where, howなどを用いて表現することを目標とする。 14. 「世界の国々」をテーマに、as ~ as, ~er[more ~] than..., not as ~ as..., ~est[most ~]などを用いて表現することを目標とする。 15. 「未来の自分」をテーマに、If I 過去形 [were] ~ I would [could]... If I had done ~ I would [could] have done... などを用いて表現することを目標とする。
使用教科書・副教材等	EARTHRISE English Logic and Expression I Standard ・ EARTHRISE English Logic and Expression I Standard ワークブック

3 期制	配 当 時 間	課	タイトル	学習のねらい			評価の観点		
				言語材料	学習事項	言語活動	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1 学 期	5	1	Introduce yourself to your class	(S+V+C) / (S+V+O) / (S+V+O+O) / (S+V+O+C)	説明・紹介する	A. Speak (Interaction) B. Speak (Presentation) C. Write	「友だちを作る効果的な方法は何か」という論題について議論するための背景知識・語彙・表現を用いて、自分の考えを述べる技能を身に付けている。	「友だちを作る効果的な方法は何か」という論題について、自分の考えを理由とともに伝えたり、相手の質問に答えたりしている。	「友だちを作る効果的な方法は何か」という論題について、自分の考えを理由とともに伝えたり、相手の質問に答えたりしようとしている。
	5	2	How do you spend your weekends?	過去形/現在進行形/will/be going to do/(未来を表す)現在進行形	時を表す(現在・過去・未来)	A. Speak (Interaction) B. Speak (Presentation) C. Write	・動詞の現在形・過去形・現在進行形の意味・用法を理解している。 ・動詞の過去形を用いて、自分が週末にしたことについてクラスメートとやりとりをし、その内容について発表する技能を身に付けている。	週末にしたことについて、クラスメートに伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。また、その内容について整理し、クラスで発表している。	自分が週末にしたことについて、クラスメートに伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。
	5	3	Where did you go on vacation?	現在完了形/現在完了進行形/過去完了形	時を表す(完了形)	A. Speak (Interaction) B. Speak (Presentation) C. Write	・現在完了進行形・過去完了形の意味・用法を理解している。 ・現在完了進行形、過去完了形を用いて、自分が行った旅行について伝える文章を書く技能を身に付けている。	複数の人々に知ってもらうために、自分が行った旅行についての情報や自分の気持ちを伝える文章を書いている。	複数の人々に知ってもらうために、自分が行った旅行についての情報や自分の気持ちを伝える文章を書くようとしている。
	5	4	How can I get there?	can/may/must/have to	能力・許可・義務などを表す	A. Speak (Interaction) B. Speak (Presentation) C. Write	・can, may, must, have toの意味・用法を理解している。 ・can, mayを用いて、ルート案内に関する会話のロールプレイをする技能を身に付けている。 ・must, have toを用いて、謝罪のメール文を書く技能を身に付けている。	観光客に適切なルートの案内をするために、地図と経路を見ながら、案内する会話のロールプレイをしている。ミーティングの欠席について謝罪するために、状況や自分の気持ちを整理し、メール文を書いている。	観光客に適切なルートの案内をするために、地図と経路を見ながら、案内する会話のロールプレイをしようとしている。ミーティングの欠席について謝罪するために、状況や自分の気持ちを整理し、メール文を書くようとしている。
	5	5	Would you like to come with me?	would/could/may/(should have+過去分詞)/(must have+過去分詞)	依頼・勧誘や推量などを表す	A. Speak (Interaction) B. Speak (Presentation) C. Write	・would, could, may[might]の意味・用法を理解している。それらを用いて、出席予定のイベントにクラスメートを誘うロールプレイをする技能を身に付けている。 ・should have doneの意味・用法を理解し、それらを用いて、自分が後悔したことに関して述べる文章を書く技能を身に付けている。	イベントにクラスメートを誘うために、スケジュール表を見ながら、情報や自分の考えを整理し、ロールプレイをしている。自分の友人たちに伝えるために、自分が後悔したことについて、事実と自分の気持ちを整理し、述べる文章を書いている。	イベントにクラスメートを誘うために、スケジュール表を見ながら、情報や自分の考えを整理し、ロールプレイをしようとしている。自分の友人たちに伝えるために、自分が後悔したことについて、事実と自分の気持ちを整理し、述べる文章を書くようとしている。
	5	6	Something really Japanese	(be動詞+過去分詞)/be made of/~be interested in/~be pleased	「~される」を表す	A. Speak (Interaction) B. Speak (Presentation) C. Write	・(be動詞+過去分詞)(受動態)の意味・用法を理解している。 ・(be動詞+過去分詞)を用いて、自分が選んだ商品についてクラスメートと伝え合い、その内容について発表する技能を身に付けている。	自分が選んだ商品について、クラスメートに伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。また、その内容について整理し、発表している。	自分が選んだ商品について、クラスメートに伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。また、その内容について整理し、発表しようとしている。
	4	7	Do you have any volunteer activities?	不定詞の名詞的用法/形容詞的用法/副詞的用法/	「~すること」などを表す(to do)	A. Speak (Interaction) B. Speak (Presentation) C. Write	・to do(不定詞の副詞的用法)の意味・用法や、It is ... to do ~の意味・用法を理解している。 ・to doを用いて、自分の将来についてのレポートを書く技能を身に付けている。	自分の進路について報告するために、自分の将来について、自分の考えや気持ちを整理し、レポートを書いている。	自分の進路について報告するために、自分の将来について、自分の考えや気持ちを整理し、レポートを書くようとしている。
	4	8	Let's enjoy school life!	(want+O(人)+to do)/(see+O(人)+do)/(let+O(人)+do)/(make+O(人)+do)	to do/doを使って表す	A. Speak (Interaction) B. Speak (Presentation) C. Write	・(want+O+to do)や(see+O+do)などの意味・用法や(let+O+do), (make+O+do)の意味・用法の違いを理解しそれらを用いて部活動に関するインタビューをする技能を身に付けている。	部活動に関するインタビューについて、インタビューとして質問したり、インタビューからの質問に答えたりしている。情報や自分の考えを整理し、ロールプレイをしている。	部活動に関するインタビューについて、インタビューとして質問したり、インタビューからの質問に答えたりしようとしている。情報や自分の考えを整理し、ロールプレイをしようとしている。

2 学 期	4	9	Are you eco-friendly?	動名詞(主語になるもの/目的語になるもの/前置詞の目的語になるもの)/動名詞の否定形	「～すること」を表す (doing)	A. Speak (Interaction) B. Speak (Presentation) C. Write	・doing (動名詞) や remember doing と remember to do の意味・用法を理解している。 ・doing (動名詞) や remember doing, not doing を用いて、環境保護のためにできることについてクラスメートと伝え合い、その内容について発表する技能を身に付けている。	環境保護のためにしていることについて、クラスメートに伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。また、その内容について整理し、発表している。	自分が環境保護のためにしていることについてクラスメートに伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。また、その内容について整理し、発表しようとしている。
	4	10	What sports do you like?	分詞(限定用法/叙述用法) / excited and exciting	doing/ done を使って説明	A. Speak (Interaction) B. Speak (Presentation) C. Write	・doing/done (分詞) の限定用法と叙述用法の意味・用法を理解している。 ・doing (分詞) を用いて、スポーツイベントについてクラスメートとインタビューする技能を身に付けている。	複数の人々に知ってもらうために、自分が最近したスポーツについての情報や自分の気持ちを伝える文章を書いている。	複数の人々に知ってもらうために、自分が最近したスポーツについての情報や自分の気持ちを伝える文章を書こうとしている。
	4	11	That's new to me!	(see+O(人)+doing) / (have+O(物)+done) / 分詞構文	doing/ done を使って説明	A. Speak (Interaction) B. Speak (Presentation) C. Write	・(see+O+doing) や (have+O+done) などの意味・用法を理解している。 ・分詞構文の意味・用法を理解している。 ・それらを用いて、ある特定の野菜やくだものについてのパラグラフを書く技能を身に付けている。	複数の人々に知ってもらうために、野菜とくだもの違いについての情報を整理し、紹介する文章を書いている。	複数の人々に知ってもらうために、野菜とくだもの違いについての情報を整理し、紹介する文章を書こうとしている。
3 学 期	5	12	Which Nobel Prize winner do you admire most?	関係代名詞 (who/which/that) / 関係代名詞の継続用法	人や物について説明する (who, which)	A. Speak (Interaction) B. Speak (Presentation) C. Write	・who, which, that (関係代名詞) の意味・用法の違いを理解している。 ・who, which (関係代名詞) などを用いて、日本人のノーベル賞受賞者についてクラスメートとやりとりをし、その内容について発表する技能を身に付けている。	日本人のノーベル賞受賞者について、クラスメートに伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。また、その内容について整理し、クラスで発表している。	日本人のノーベル賞受賞者について、クラスメートに伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。また、その内容について整理し、クラスで発表しようとしている。
	5	13	I'm interested in history.	関係副詞 (when/how/where) / 関係副詞の継続用法	時や場所などについて説明する	A. Speak (Interaction) B. Speak (Presentation) C. Write	・when, how (関係副詞) の意味・用法を理解している。 ・when, how (関係副詞) などを用いて、歴史上の偉人についてクラスメートとやりとりをし、その内容について発表する技能を身に付けている。	歴史上の偉人について、クラスメートに伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。また、その内容について整理し、発表している。	歴史上の偉人について、クラスメートに伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。また、その内容について整理し、発表しようとしている。
	5	14	Various countries around the world	(as ~ as ...) / (not as ~ as ...) / 比較級/最上級	比較を表す	A. Speak (Interaction) B. Speak (Presentation) C. Write	・as ~ as, -er[more ~] than ... の意味・用法を理解している。 ・as ~ as, -er[more ~] than ... などを用いて、自分が行きたい国などについてクラスメートとやりとりをし、その内容について発表する技能を身に付けている。	自分が行きたい国などについて、クラスメートに伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。また、その内容について整理し、発表している。	自分が行きたい国などについて、クラスメートに伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。また、その内容について整理し、発表しようとしている。
	5	15	What job are you interested in?	仮定法過去 / I wish+仮定法過去 / 仮定法過去完了	仮定を表す	A. Speak (Interaction) B. Speak (Presentation) C. Write	・仮定法過去 (If S'+過去形 [were] ~, S would [could]...) の意味・用法を理解している。 ・仮定法過去 (If S'+過去形 [were] ~, S would [could]...) を用いて、自分が興味のある職業についてクラスメートとやりとりをし、その内容について発表する技能を身に付けている。	自分が興味のある職業についてクラスメートに伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。また、その内容について整理し、発表している。	自分が興味のある職業についてクラスメートに伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。また、その内容について整理し、発表しようとしている。

履修上の注意	年に3回実施される英検への積極的な受験を奨励する。 成績は、評価の観点を総合し、テスト(筆記、パフォーマンス)、課題・出席・態度で判断する。
--------	---

教科 (科目の種類)	学科 (コース) 名	学年	単位数	履修期間
英語	商業科(観光コース)	3年	2単位	通年
		科目名	コミュニケーション 英語 II	

目標	<p>1. 英語を聞いたり目的に応じた読み方をするることにより、生徒にとって身近な話題や生徒の教養を高める分野に関する情報を得たり、相手の意見や理由を理解する力をつけさせる。</p> <p>2. 基礎的な英語を使って、話し合ったりまとまりのある文章を書いたりする力をつけさせる。これにより、情報や自分の考えを相手に適切に伝えるコミュニケーション能力を育成することが可能となる。</p>				
	<p>【1学期】4月～7月</p> <p>Lesson 5 Things Have Souls! Part1～3 Listening, Comprehension, Grammar</p> <p>Lesson 6 Looking for New Energy Part1～3 Listening, Comprehension, Grammar</p> <p>For Reading 3</p> <p>【2学期】9月～12月</p> <p>For Communication 2</p> <p>Lesson 7 Taylor's Reading Corners Part1～3 Listening, Comprehension, Grammar</p> <p>Lesson 8 The World's Poorest President Part1～3 Listening, Comprehension, Grammar</p> <p>For Reading 4</p> <p>Lesson 9 Shitamachi Bobsleigh Project Part1～3 Listening, Comprehension, Grammar</p> <p>For Communication 3</p>	<p>【3学期】1月～3月</p> <p>Lesson 10 LION IN THE WIND Part1～3 Listening, Comprehension, Grammar</p> <p>Reading Shin-chan's Tricycle</p> <p>Further Reading Alice's Adventure in Wonderland</p>			
評価の観点	評価の観点	内 容		評価方法	
	関心・意欲・態度	英語に興味・関心を持ち、積極的に授業に参加してコミュニケーションを図ろうと努力しているか。		学習活動への参加状況と意欲 課題等の提出状況とその内容	
	思考・判断	自分の意見や事実を英語で表現したり説明したりしようと努力しているか。標準的な発音で英語を話そうと努力しているか。		スピーチや英作文、授業中の発言 や活動への取り組み	
	技能・表現	英語を注意して聞いたり読んだりして、相手の考えや文章の内容を理解しようと努力しているか。		内容理解の程度 ディスカッションへの取り組み 要約文や感想文	
	知識・理解	日常生活で多く使われる表現を習得しているか。 英文の内容を十分理解し、知識を広げようと努力しているか。		スピーチやディスカッション、 ペアワークなどへの取り組み 英作文(要約文)の内容	
教 材	Viva! English Communication II (第一学習社)				
履修上の注意	成績は、評価の観点を総合し、テスト点(70%) 課題点・出席点・態度点(30%)で判断する。				

教科 (科目の種類)	学科 (コース) 名	学年	単位数	履修期間
英語	商業科観光コース	3年	2単位	通年
		科目名	英語会話	

目標	<p>1. 日常生活の身近な話題に関する情報や考えなどの受け手や送り手になるような具体的な言語の使用場面の中で、英語を聞いたり話したりして情報や考えを理解し、伝える能力を身につける。</p> <p>2. 場面や目的に応じて、主体的に英語を聞いたり、話したり、読んだり、書いたりして、自発的・積極的にコミュニケーションをしようとする態度を養う。</p>		
概要	日常生活における様々な場面を想定し、そこで使用される英会話表現を学び、運用する能力を身につける。		
授業計画	<p>【1学期】 4月～7月</p> <p>Lesson1 Nice to Meet You</p> <p>Lesson2 Hello, Friends!</p> <p>Sakura's Adventure Episode 1 At Immigration</p> <p>Lesson3 My Favorite Music</p> <p>【2学期】 9月～12月</p> <p>Lesson4 What Are You Crazy about?</p> <p>Sakura's Adventure Episode 2</p> <p>How about Going Shopping?</p> <p>Lesson5 A Friendly Potluck Dinner</p> <p>Lesson6 Are You All Right?</p>	<p>Sakura's Adventure Episode 3 At a Restaurant</p> <p>Lesson7 Talking about Our Town</p> <p>Lesson8 Traditional Culture</p> <p>【3学期】 1月～3月</p> <p>Lesson 9 Equal Roles</p> <p>Lesson 10 Helping Each Other</p> <p>Sakura's Adventure Episode 4 Getting Lost</p>	
評価の観点	評価の観点	内 容	評価方法
	関心・意欲・態度	それぞれの活動の意図を理解し、ペアワークなどに対して積極的に参加できる。	ペアワークへの取り組み
	思考・判断	相手の発話を正しく聞き取って理解し、設問・問いかけに適切に反応することができる。	ペアワークへの取り組み・インタビューテスト
	技能・表現	各レッスンに関して、学んだ表現を使って情報や考えを適切に表現することができる。	インタビューテスト・プレゼンテーション
知識・理解	各レッスンを通して、言語やその運用についての知識を身につけるとともに、その背景にある文化などを理解することができる。	小テスト・定期考査	
教材	Hello there! English Conversation (東京書籍)		
履修上の注意	<p>年に3回実施される英検への積極的な受験を奨励する。</p> <p>成績は、評価の観点を総合し、テスト点(70%)、授業への参加や発表状況(30%)で判断する。</p>		

教科 (科目の種類)	学科 (コース) 名	学年	単位数	履修期間
英語	各科 (コース) 選択	3 学年	2 単位	通年
		科 目 名	英語総合	

目 標	英語を読むことを中心に、情報や書き手の意向などを理解する能力を更に伸ばすとともに、英語の4技能を総合的に養成し、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てる。		
概 要	<ol style="list-style-type: none"> 日常生活や学校生活の中で話題になるような身近な題材を取り上げた読み物を数多く取り上げ、英語で物語を読む楽しさを味わう。 英語を読んだり聞いたりして、情報や話し手の意向などを理解したり、概要や要点をとらえたりする。 聞いたり読んだりして得た情報や自分の考えなどについて、話し合ったり意見の交換をしたりする。 聞いたり読んだりして得た情報や自分の考えなどについて、整理して書く。 		
授 業 計 画	1 学期【4月～7月】 Lesson 1 文の種類 Lesson 2 時制 (1) Lesson 3 時制 (2) Lesson 4 助動詞 2 学期【9月～12月】 Lesson 5 受け身 Lesson 6 不定詞 Lesson 7 動名詞		Lesson 8 分詞 Lesson 9 接続詞 3 学期【1月～3月】 Lesson 10 比較 Lesson 11 関係代名詞 Lesson 12 文型
評 価 の 観 点	評価の観点	内 容	評価方法
	関心・意欲・態度	積極的に授業に参加しているか。	出席状況や授業態度
	思考・判断	教科書の内容に興味を示し、多読への関心を高めているか。	ワークシートへの取り組み、音読テスト
	技能・表現	基本的な英文法を理解し、積極的に運用しようとしているか。	ワークシートへの取り組み、ペアワーク
	知識・理解	小テストや課題、定期考査にて既習の事項をきちんと理解しているか。	定期考査・課題・小テスト
教 材	『改訂版 UNITE 1 英語総合問題』数研出版		
履修上の注意	年に3回実施される英検への積極的な受験を奨励する。 成績は、評価の観点を総合し、テスト点、課題点、出席点、態度点 判断する。		

教科 (科目の種類)	学科 (コース) 名	学年	単位数	履修期間
英語	各科 (コース) 選択	3年	2単位	通年
		科目名	英語会話	

目標	<p>1. 日常生活の身近な話題に関する情報や考えなどの受け手や送り手になるような具体的な言語の使用場面の中で、英語を聞いたり話したりして情報や考えを理解し、伝える能力を身につける。</p> <p>2. 場面や目的に応じて、主体的に英語を聞いたり、話したり、読んだり、書いたりして、自発的・積極的にコミュニケーションをしようとする態度を養う。</p>		
概要	日常生活における様々な場面を想定し、そこで使用される英会話表現を学び、運用する能力を身につける。		
授業計画	<p>【1学期】 4月～7月</p> <p>Lesson1 Nice to Meet You</p> <p>Lesson2 Hello, Friends!</p> <p>Sakura's Adventure Episode 1 At Immigration</p> <p>Lesson3 My Favorite Music</p> <p>【2学期】 9月～12月</p> <p>Lesson4 What Are You Crazy about?</p> <p>Sakura's Adventure Episode 2</p> <p>How about Going Shopping?</p> <p>Lesson5 A Friendly Potluck Dinner</p> <p>Lesson6 Are You All Right?</p>	<p>Sakura's Adventure Episode 3 At a Restaurant</p> <p>Lesson7 Talking about Our Town</p> <p>Lesson8 Traditional Culture</p> <p>【3学期】 1月～3月</p> <p>Lesson 9 Equal Roles</p> <p>Lesson 10 Helping Each Other</p> <p>Sakura's Adventure Episode 4 Getting Lost</p>	
評価の観点	評価の観点	内 容	評価方法
	関心・意欲・態度	それぞれの活動の意図を理解し、ペアワークなどに対して積極的に参加できる。	ペアワークへの取り組み
	思考・判断	相手の発話を正しく聞き取って理解し、設問・問いかけに適切に反応することができる。	ペアワークへの取り組み・インタビューテスト
	技能・表現	各レッスンに関して、学んだ表現を使って情報や考えを適切に表現することができる。	インタビューテスト・プレゼンテーション
知識・理解	各レッスンを通して、言語やその運用についての知識を身につけるとともに、その背景にある文化などを理解することができる。	小テスト・定期考査	
教材	Hello there! English Conversation (東京書籍)		
履修上の注意	<p>年に3回実施される英検への積極的な受験を奨励する。</p> <p>成績は、評価の観点を総合し、テスト点(70%)、授業への参加や発表状況(30%)で判断する。</p>		